令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	岐阜県飛騨市			代表者名	都竹 淳也
担当者部署	総務部		連絡先電話番号	0577-73-7462	
担当者役職	主査	担当者氏名	桐山 昭紀	連絡先E-mail	
住所	509-4292 岐阜県飛騨市古川町本町2番22号				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

「ハークーに対する計画との続いてなり。	
齋藤 理栄	
大変よい	
	いただき、非常に参考になりました。 近、平均4.5)からも、満足度の高い支援であったと考えられます。
第3回支援も引き続きよろしくお願いいたします。	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1.	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
対応日・時間	令和5年6月21日	講演(実地)	有	令和5年8月23日	870
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和5年9月11日	支援・助言(実地)	8時30分	16時00分	60
				活動時間(分)	390
3-2.	会場名	飛騨市役所		最寄駅	飛騨古川駅
派遣場所	所在地	岐阜県飛騨市古川町本町2番22号		最寄駅からの交通手段	徒歩

4.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 ○掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past year all houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果					
5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数			
	職員	19 人			
5-2. 支援を受けるにあたって目指した	5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果				
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	市業務全体における行政改革・業務効率化の到達点窓口業務のBPR、業務フロー改革及び働き方改革を申請・コンビニ交付)窓口を実現するための方針検討	を行い、書かない・待たない・行かない(オンライン			
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	1 課題解決のための方針検討 2 課題解決を通して、自主的にBPRを行い、最適ない・行かない窓口が実現できるか」を考えられる	適な施策の検討及び「どうやったら書かない・待た ら職員の育成			
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	今回は窓口業務をピックアップし、職員が市民役を 効率化を行う上での気付きと業務の到達点の描き方				
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	課題解決のための方針検討手法等、参加職員の知識 最終的にどのように目指す姿を描くかの考え方の習				

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他	
	成果物ではありませんが、取り組みの内容をPRTIM	MESへ掲載しますので、別添いたします。	
	MOD+4534242642464		
改善又は解決されなかった内容	第2回支援では予定通り関係職員を対象に業務効率 取組内容をご確認いただき、市業務全体における行		
持ち越しとなった内容	では、日本のは、日本のでは、日本		
(具体的にご記入ください)			
アンケートの内容と分析結果 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施についてご記入下さい。(EXCELやアンケートを行わなかった場合はその理			
	別添いたします		
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある	
事業の最終的な目指す姿	取組を通しての方針検討及び職員育成。 派遣を通して得た知識による業務効率化の実施。		

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



